

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	○本人を共に支えあう家族との関係 面会時、家族へ入居者の近況報告しているが、全利用者ではなく、遠方にお住まいの家族やなかなか面会に来ることができない家族にも、事業所へ面会に来てもらい、入居者の日々の生活を知ってもらう必要がある。	今以上に多くの家族が事業所に面会へ来る機会を増やす。	・施設玄関に入居者の行事や生活の様子の写真を掲示し、面会に行こうと思ってもらえる環境を整備する。 ・家族にも声をかけ、一緒に参加や外出できる行事を企画する。	12ヶ月
2	29	○地域資源との協働 団地周辺のゴミ拾いや地域の行事等に参加しているが、今以上に入居者の持っている個々の力を発揮し、豊かな暮らしを楽しめるような取り組みが必要である。	地域のニーズに対して、入居者の持っている個々の力が発揮できるように支援する。	・地域運営推進会議等を通じて、地域のニーズを把握し、必要に応じて入居者が地域貢献できるように支援する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。